

◆出場予定の注目選手◆



JPTA 国際テニス連盟(ITF)公認 賞金総額\$25,000女子サーキット

# 能登国際女子オープンテニス

'09

9 SUN. 6 ~ 9 SUN. 13

藤波運動公園  
能都健民テニス  
コート

## 選手とふれあい、テニスを楽しむ充実のイベント

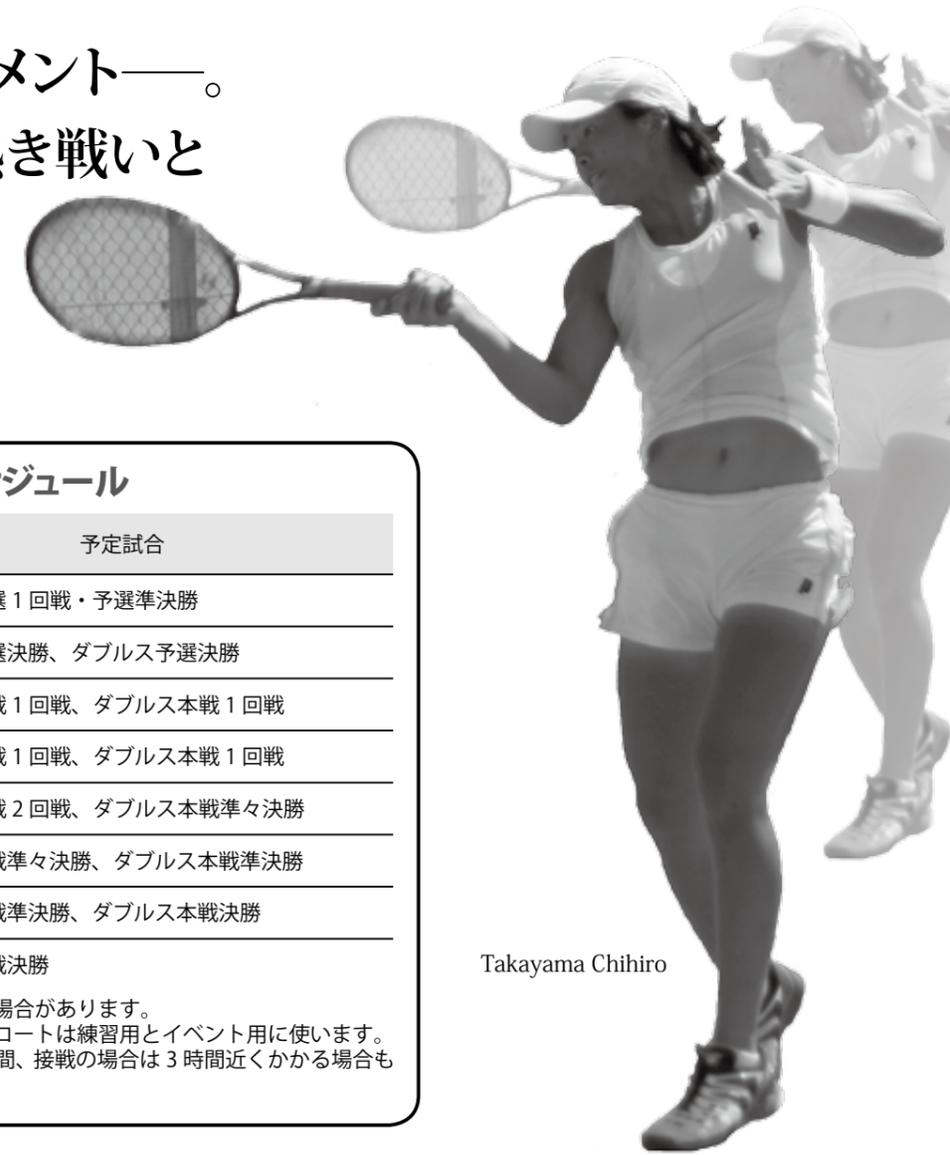
- やってみかいかね (日時)8日(火)~11日(金)13:00~14:30  
ボールが穴に入ればお菓子プレゼント 12日(土)10:30~12:00  
<日時>6日(日)~13日(日) 終日 <参加費>1,000円
- プロアマダブルス (日時)7日(日)13:00~  
プロのペアとダブルスのゲーム <参加費>1組5,000円
- ソフトテニス練習会 地元中高生に特別練習を実施
- エキシビジョンマッチ (日時)13日(日)表彰式終了後
- 和太鼓「鼓友」 12日(土)ダブルス決勝戦終了後
- YAMABIKO柳星乱舞隊(よさこい) 13日(日)表彰式終了後
- テニスをしてみよう 空きコートで自由にテニスができます <日程>8日(火)~13日(日)
- 佐藤直子プロと練習しよう (日時)8日(火)~12日(土)10:00~11:15 <参加費>3,000円
- プロテニスレッスン会 レッスン会と参加選手とのラリー

### 観戦マナーも忘れずに...

1. 判定に対して口出しすることは控えてください。
2. 好プレーには、惜しみない拍手喝采をお願いします。
3. 逆に、ミスに対する拍手喝采はご遠慮ください。
4. 特にダブルフォルトには、「暖かい沈黙」を...
5. 奇数ゲーム終了時(チェンジコートの時間)に出入りすることができます。
6. カメラの持ち込みは制限されていませんが、ストロボと動画撮影は禁止です。
7. 試合中コート周りの周りをうろろしたり、雑談するのは避けたいものです。
8. 携帯電話はマナーモードに設定してください。



「進化」するトーナメント—。  
若手女子プロの熱き戦いと  
3回目の「真価」を  
観戦してください。



## 大会スケジュール

	試合開始 予定時間	予定試合
6日(日)	9:00~	シングルス予選1回戦・予選準決勝
7日(月)	9:00~	シングルス予選決勝、ダブルス予選決勝
8日(火)	9:00~	シングルス本戦1回戦、ダブルス本戦1回戦
9日(水)	9:00~	シングルス本戦1回戦、ダブルス本戦1回戦
10日(木)	9:00~	シングルス本戦2回戦、ダブルス本戦準々決勝
11日(金)	10:00~	シングルス本戦準々決勝、ダブルス本戦準決勝
12日(土)	10:00~	シングルス本戦準決勝、ダブルス本戦決勝
13日(日)	10:00~	シングルス本戦決勝

※試合開始時間、予定試合は変更になる場合があります。  
※試合は海側のコートで行います。山側コートは練習用とイベント用に使用します。  
※1試合の試合時間は早い場合で約1時間、接戦の場合は3時間近くかかる場合もあります。



9月4日(金) 15:53~オンエア  
「テニスのまち」の夢~JPTA能  
登国際女子オープン2009~  
テレビ金沢で30分番組放送

テニスの町として、元気な能登町を全国に発信する能登国際女子オープン。町長、佐藤直子さん、実行委員会スタッフの開催に向けた熱い思いがドキュメント番組として放送されます。ぜひご覧ください。

### 観戦前に知っておきたいテニスの「基礎知識①」

テニスは4ポイントの先取で1ゲームを獲得し、6ゲームを先取すると1セット獲得します。女子の場合は3セットマッチで行われます。

ポイントは、0(ラブ)、15(フィフティーン)、30(サーティ)、40(フォーティ)と数え、3ポイントの同点の場合はデュースとなり、そこから2ポイント連続取得した方がゲームを獲得します。

### 観戦前に知っておきたいテニスの「基礎知識②」

1対1で対戦する「シングルス」と2対2で対戦する「ダブルス」では、コートの広さが違います。ダブルスの場合、両サイドは一番外のラインですが、シングルスはそれよりも1.37m内側のラインになります(サーブを入れるエリアは同じ)。コートにはクレートコート、グラスコート、ハードコート、オムニコートなどの種類があり、能都健民テニスコートは砂入り人工芝のオムニコートです。

### 観戦記念プレゼントも

7日(月)から11日(金)の平日期間中、右下の引換券を持参して観戦に来てくれた人に、ラブロ恋路、縄文真脇温泉、なごみ、能登やなぎだ荘で使える入浴券をプレゼントします。入浴の期限は9月11日(金)までで、期間中入浴できなかった人には、海洋深層水20Lを無料で提供します。

そのほかにも、東レパン・パシフィック・テニス招待券や記念Tシャツが当たる抽選会も実施します。

能登  
国際女子  
オープン観戦  
記念プレゼント  
引換券(平日限定)

柳田地区から初めて甲子園球児が誕生。  
日本航空高校石川の副主将として夢の舞台へ――。

夏の甲子園に  
—Vol.39—



日本航空高校石川 (3年)

# 松木佑祥

Matsuki Yuusyou

## チームワークでつかんだ 能登初の甲子園出場

「粘りの航空石川」。今年の夏の甲子園石川大会で、5試合中4試合を逆転勝利、うち2試合が延長サヨナラという劇的な勝利で勝ち上がり、能登勢初の甲子園出場を果たした日本航空石川(以下航空石川)。聖地・甲子園でも明桜高(秋田)を延長12回サヨナラで下し、歴史的1勝を挙げた。歓喜にわくベンチには、背番号17、柳田中出身の松木佑祥(3年) 〓 神和住 〓の姿があった。

「きつい練習の後に、さらにきつい自主トレをみんなでやり続けてきました。延長に入ったら負ける気はしませんでした」と振り返る松木。

甲子園2回戦では伝令に3

回。準優勝した日本文理高(新潟)との3回戦では、8回裏からレフトの守備についた。

## 病気を克服し 「笑顔一番」の伝令に

全国から選手が集まり、競争の激しい航空石川。松木は春の大会、7番レフトでスタメンだった。しかし、夏の大会1ヵ月前に病気で入院。ベッドの上では「大会に間に合わない」という焦りもあった。退院したのは大会1週間前。今久留主監督は、松木に背番号17を手渡し、ほとんどの伝令を託した。

「性格は明るく、積極的。足と肩に自信がある」と自己分析する松木は、チームのムードメーカー。帽子のつばに『笑顔一番』と書くほど、どんなにつら

いときでも笑顔を絶やさず、チームメートの信頼も厚い。その松木の伝令と思いを受けたチームメートは、予選から何度もピンチを切り抜けてきた。

「競争が激しい分、今まではベンチの中と外で気持ちに差がありました。春に1回戦で敗れ迎えた最後の夏、初めてチームがまとまりました」

## 支えてくれる両親のために 甲子園出場を決意

先輩の薦めで、小学6年から野球を始めた松木。中学時代はキャプテンとしてチームをまとめた。中学最後の夏が終わり、松木は高校でも野球を続けることを決める。

「中学時代からずっと応援し、支えてくれた両親に、僕がで

る一番の恩返しだが、甲子園に連れて行くことだと思いました」

そして『能登で甲子園に一番近い高校』と考えた航空石川へ進学し、自ら厳しい状況に身を置いた。

## 野球が教えてくれたことを これからの人生の糧に

「野球は僕の人間性を高めてくれました。これからはほかのことも勉強して、違う分野で活躍したいです。まずは大学に進学して、体育教師の資格を取りたいと思います」

夢を実現した甲子園球児・松木佑祥は、その目標の先に広がる新しい夢に向かって歩き始めている。

野球で学んだ心と身体を糧に、『笑顔一番』で――。

## 日本航空高校石川 夏の大会結果

第91回全国高校野球選手権大会  
石川大会

2回戦 ○4-3 北陸大谷  
3回戦 ○4-1 県立工  
準々決勝 ○2x-1 遊学館  
(延長10回)

準決勝 ○6-4 七尾  
決勝 ○7x-6 小松工  
(延長14回)

〈初優勝、能登勢初の甲子園へ〉

第91回全国高校野球選手権大会  
(夏の甲子園)

2回戦 ○3x-2 明桜(秋田)  
(延長12回)

3回戦 ●5-12 日本文理(新潟)  
〈初出場ベスト16〉



【まつき・ゆうしょう】  
小学6年から野球を始め、柳田中学校で野球部主将。日本航空高校石川では副主将を務める。ポジションはレフト。172㌢、65㌔、右投げ右打ち。好きな言葉は「笑顔一番」



まほろば成人式  
**50年を振り返り古里を思う1日**

50歳の節目を祝う「まほろば成人式」が8月15日、能都庁舎で行われ、地元中学校の卒業生約190人が出席しました。式では、小浦肇実行委員長が『『まほろば』とは美しい場所という意味。古里能登町を見直すきっかけにしてください』とあいさつしました。そのあと、数馬嘉雄商工会長が記念講演を行い「能登を元気にするために、町外の人は年に1回でも能登に来てください。能登に住んでいる人は、もっと能登を自慢してください」と訴えました。アトラクションでは弥栄太鼓が披露され、出席者の心の中に勇壮な太鼓を響かせていました。



海洋深層水「能登はやさしや水までも」で乾杯する参加者

テーブルカットのあと、大勢の来場者が作品を鑑賞



坂坦道作品常設展示  
**古里内浦に197点の作品展示**

札幌市羊ヶ丘展望台にある「丘上のクラーク」像の作者として知られる恋路出身の彫刻家、故坂坦道（本名・坂青嵐）さんの作品展示場が8月5日、内浦庁舎4階にオープンしました。坂さんは1920年に旧内浦町の恋路で生まれ、札幌市を中心に創作活動をしていました。1964年には恋路海岸の「恋路物語」を制作。1998年に77歳で亡くなりました。

今年5月に札幌市の遺族から坂さんの作品197点が寄贈され、町は内浦庁舎旧議場を常設展示場として整備しました。入場無料で、開館時間は平日午前9時から午後4時までです。

松波人形キリコ祭り  
**趣向を凝らした自慢の人形**

▶午後1時前に松波神社を出発した各町内の人形キリコ。この後、町内を練り回ってから内浦福祉センターへ向かう



▼人形審査で優勝した港町の「白神山地マタギ」。マタギやクマのほか、背景や降り積もる雪まで精巧に作られている



7月25日、各町内で趣向を凝らし制作された人形がキリコの前面を飾る「松波人形キリコ祭り」が行われました。時折、雨が降るなか、キリコは各町内の担ぎ手たちによって勇壮に町内中を練りまわります。午後3時ごろ、内浦福祉センター前に集結した人形キリコの審査が行われ、港町の「白神山地 マタギ」が見事優勝に輝きました。午後11時には、ライトアップされた人形キリコが、1本ずつ松波中央交差点へと入り、約5分間一度も落とさずに乱舞しました。

能登高校を応援する会設立総会  
**地域の学校を地域でサポート**

今年4月に誕生した県立能登高校。生徒たちが学業やスポーツに専念できる環境づくりを支援しようと8月23日、「能登高校を応援する会」の設立総会が開催されました。総会には役員や関係者ら50人が出席し、設立までの経緯や事業計画などについて説明が行われました。名誉会長となった持木町長は「学校の末長い発展を期待します」とあいさつ。大谷内義一会長は「町内外の中学生から魅力ある高校だと希望されるよう、全力をあげて取り組んでいきたい」と会員に協力を求めました。

8月現在の会員数は140人で、随時募集を受け付けています。



取り組みへの決意を表明する大谷内会長＝能登高校で

自身の酒造りについて発表を行う農口杜氏と家杜氏



能登杜氏組合夏期酒造講習会  
**全国に誇る能登流酒造りの原点**

能登杜氏組合が、酒造りの技術向上のために毎年開催している夏期酒造講習会。今年は8月19日から3日間の日程で、初めて能都庁舎を会場に行われました。この講習会は、能登杜氏組合が組織されたところから100年近く続く伝統ある講習会で、能登杜氏組合員はもとより、全国各地からも杜氏や蔵人ら酒造関係者が参加します。

今年も国税局鑑定官や研究者、現役の杜氏などの豪華講師陣が、それぞれのテーマで講演や実技研修などを行い、11月ごろから本格的に始まる今年の酒造りに備えました。

恋路火祭り  
**悲恋伝説の二人を慰める灯り**

700年以上前の悲恋伝説を伝える恋路で7月27日、恋路火祭りが行われました。この祭りは、恋路が浜にかがり火をたき、2本のキリコを海に担ぎ入れ、この世で結ばれることがなかった助三郎と鍋乃の霊を慰めます。

キリコが寄り添うように弁天島の前に並ぶと、キリコの周りをいくつもの小たいまつがゆっくりと揺らぎ、柱たいまつに火が入りました。灯りが海上を照らし、幻想的な雰囲気にも包まれた砂浜では、たくさん見物人が祭りを見守り、恋の聖地に伝わる物語に思いをはせていました。



キリコの周りを幻想的に揺らめく小たいまつ

2本の積棒を使い、力を合わせて伝馬船に担ぎ上げる



姫どいやさ祭  
**海面に映える巨大な袖キリコ**

巨大な袖キリコを船に担ぎ上げる姫地区の祭礼「どいやさ祭」は7月25日に行われました。午後9時ごろから動き出した6基の袖キリコは、町内を練り歩いたあとたくさん見物人が詰めかけた姫漁港に集結。弥栄太鼓が打ち鳴らされたあと、3基の袖キリコが「ヨイトショー、ヨイトショー」のかけ声に合わせて、次々と伝馬船に担ぎ上げられました。

船上の袖キリコは、湾内をゆっくりと周回。最後は花火も打ち上げられ、集まった見物人は海面に浮かび上がる袖キリコの幻想的な雰囲気にも魅了されていました。